

# 【概要】徳島県におけるオープンデータ推進の取り組み

徳島県 政策創造部 統計戦略課

徳島県では、平成25年6月に策定された「世界最先端IT国家創造宣言」をきっかけとして、オープンデータへの取組を開始したところ。そこで、公共データの利活用を進めるため、「徳島県オープンデータポータルサイト」(Our Open Data)の本格運用(4月27日～)やアイデアソン・ハッカソン等の利活用イベントなど、オープンデータに関連した徳島県の取り組みやその背景等について御紹介します。

## 【取組内容】 統計戦略課が中心となり、オープンデータを推進



- 徳島県オープンデータポータルサイトの構築・運用
  - データカタログのみならず、アプリマーケットやアイデアボックスも設置
  - 誰もがコンテンツを投稿可能
  - 市町村との連携推進:市町村との共同利用を想定し、外部クラウド上に構築(市町村等における希望職員に対して、管理ID配付)
  - オープンソース化:県内事業者との共同開発し、誰でも利用でき、プログラムも改変可能 (ダウンロード先 <http://www.ss-proj.org/download/>)

### 2. 利活用イベント

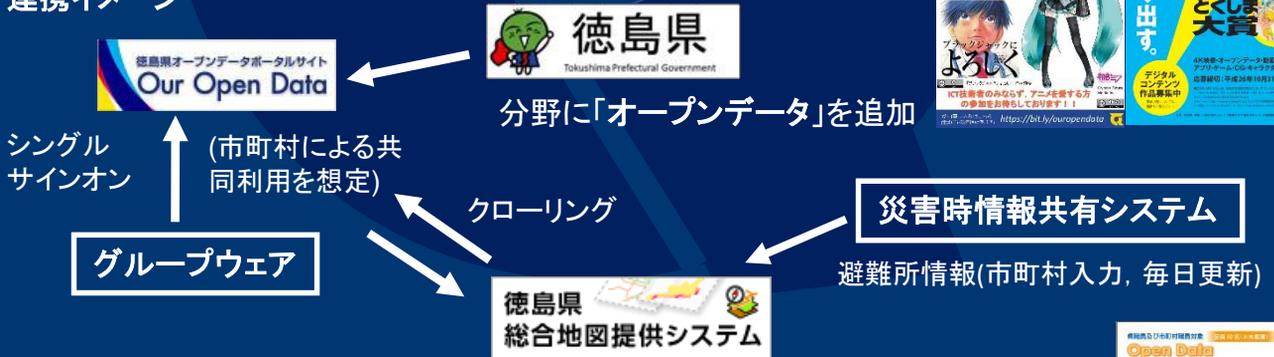
- 講演会, ICTとくしま大賞(アプリコンテスト), アイデアソン・ハッカソンなどを開催(企業支援課・地域振興課・統計戦略課等)
- Code for Tokushimaが主催し, イベント開催(徳島県:共催・協賛)

### 3. 庁内におけるオープンデータの浸透

- 県のシステム(県HP, 総合地図提供システム, Gw)と連携



連携イメージ



- オープンデータ推進に関する指針(策定中), オープンデータ推進検討会(メンバー: ICT企業, 学識経験者, マスコミ, 県・市町村職員等), 県職員向けセミナー, 各職員に対して呼びかけ・説明

### 4. オープンストリートマップの充実

### 5. SNS(Facebook, Twitter)を活用した積極的な広報活動

OUR OPEN DATA

## 【効果・狙い】 徳島モデルによる

ピンチ

人材不足

庁内・市町村連携

県民協働の促進

地元への関心・愛着

地方創生へ



# 新 オープンデータ推進事

## 事業目的

- (1) 県民の利便性向上等を目的に、「宝の山」である統計データ等の一層の有効活用を図るため、オープンデータの整備・利活用を推進する。
- (2) 世界最先端IT国家創造宣言等、国の方針に歩調を合わせ、「ICTとくしま」の基盤づくりを行う。

## 事業概要

### オープンデータ整備推進【予算要求額 9,000千円】

- ・ 県が保有する統計データ等を、オープンデータ化（誰もが容易に利活用できる形式に変換）し、インターネットを通して公開するシステム（**データカタログサイト**）を構築する。
- ・ オープンデータを利用したアプリケーションが一覧できる**アプリマーケット**を構築する。

### オープンデータ利活用促進【予算要求額 1,000千円】

- ・ オープンデータを利用したコンテスト形式のイベント（**ハッカソン**等）を開催し、スマホ向け等アプリケーション開発への**呼び水**とする。

作成例

- ・ 徳島ヴォルティス 応援アプリ
- ・ マーケティング 支援アプリ
- ・ 子育て応援アプリ
- ・ 農業支援型アプリ

ユーザーの意見を反映し整備

アイデア次第で無限の可能性



## 事業効果

### ICT企業・クリエイティブ人材の集積

- ・ サテライトオフィス等との連携、新たなICT人材のコミュニティの形成、人材育成を行う。

### 業務改善

- ・ 各職員にとり、現状では困難なオープンデータ化の作業が容易となる。

### 県民参加・利便性の向上（防災アプリの例）

- ・ 避難場所、避難経路、標高、医療機関情報等を自ら調べて、地図を作成することは困難。



- ・ 現在位置から危険度を判定し、最適な避難場所まで誘導してくれるアプリを作成できる！！

「徳島モデル」として利活用の全国トップランナーへ

担当: 統計戦略課